



<国>  
 ○第3期教育振興計画  
 ○「令和の日本型学校教育」の構築を目指して（R3中教審答申）  
 <市>  
 ○第3次浜松市教育総合計画  
 はままつ人づくり未来プラン後期計画

<学校教育目標>  
**こころ豊かに  
 たくましく  
 未来を切り拓く子**

<幼・小・中の連携>  
 ～引佐南部中学校区のめざす子供像～  
 ○人とかかわりを大切にする子  
 ○学びを楽しむ子  
 ○基本的生活習慣を身につけた子

～自分や友達を大切に、自分の夢に向かって努力や挑戦を続ける子供～

**こころ豊かな子**

自分のよさと友達のよさを大切に、思いやりや協調性を言葉や態度で示せる子供

- 気持ちのよい挨拶ができる
- 自他の違いを認め、受け入れる

**たくましい子**

困難に直面しても、くじけず努力や挑戦を続ける子供

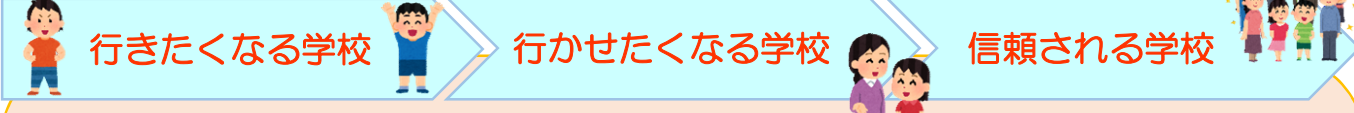
- 自己の健康管理ができる
- あきらめず、最後まで取り組む

**未来を切り拓く子**

学習や体験を通して自分を向上させ、自分の未来を創造していかようとする子供

- 自分の考えをもち、表現する
- 自分で選び、行動する

<学校経営目標>



本年度の重点・具体策

1. 子供一人一人への温かな関わりを基盤とした教育活動の展開

- 子供の生命(安全と健康)を第一とする。
- 子供一人一人の違いを受け入れ、一人一人に寄り添った指導を進める。
- いじめのない明るく楽しい学級・学校づくりをする。
- 情報交換を密にするとともに、自己の特性を生かし、積極的に学校運営に参画する。
- 教職を志したときや教職に就いたときの想いを忘れず、専門性と指導力を磨き続ける。
- 常に、子供の人格形成に関わる「教育公務員」とであるという自覚と誇りを持ち、責任ある言動をする。



2. 家庭・地域と連携した教育の推進

- 地域の「ひと、もの、こと」を授業や学校行事に積極的に活用する。(キャリア教育の推進)
- 学校運営協議会を活用して、家庭や地域との連携を深める。(コミュニティ・スクールの推進)



3. 子供が自分で考え、試行錯誤する学習活動の展開

- 各単元で「育成を目指す資質・能力」を意識した授業づくりに努める。
- 個の実態を的確に掴み、個に応じた指導方法・教材や場の設定を行う。
- 各教科等において育成を目指す資質・能力等の育成のため、ICT(タブレットPC等)を効果的に活用し、学習活動・機会の充実を図る。(ICT機器の活用)



4. 小規模校の強みを生かし、子供一人一人の特性に合わせた特色ある教育活動の展開

- 年間を見通して一人一人に合った活躍の場を設定する。  
 ※ 学校行事、児童会活動、縦割り班活動、夢空港ライブ等
- 子供が自らの意思で取り組み、満足感や達成感を得られる活動となるよう、活動内容や支援を工夫する。



コミュニティ・スクール

学校運営協議会を核に、学校と家庭・地域との連携を図り、教育活動のより一層の充実を図る。

